



HIGASHI OSAKA MIDORI R.C

CLUB WEEKLY

国際ロータリー第2660地区
東大阪みどりロータリークラブ

創 立 1998年9月24日
会 長 木 戸 章 由
幹 事 井 上 善 博
会報委員長 山 村 忠 弘

世界に希望を生み出そう

2024-4-04 (第1072回)

今週のプログラム

≪4月04日(木) 例会 KKR ホテル大阪 5F「瑞宝」≫

◎ 卓 話 「ゲストスピーチ」

ガバナー補佐 横田孝久様
ガバナー補佐エレクト 下條康利様

♪本日の歌 「君が代」「四つのテスト」

次回の予定

≪4月11日(木) 例会 KKR ホテル大阪 5F「瑞宝」≫

◎ 卓 話 「間違えだらけの日本語」

島 啓介様

前回の出席率

≪3月28日(木) 花見例会≫

会員数17名 (内出席免除者数7名)

本日の出席者数8名 (内出席免除者数2名)

本日の出席率 66.7%

*2月22日(木)

会員数17名 (内出席免除者集7名)

例会出席者6名 (内出席免除者数2名)

メアップ 4名 例会修正出席率 88.3%

幹事報告

幹事 井上善博君

◎本日は例会前の16時半より横田ガバナー補佐と下條ガバナー補佐エレクトと会長幹事で懇談会を行い、17時半よりクラブ協議会を行いました。

引き続き例会にもご参加頂いております。

◎例会後、定例理事会を行います。

◎明日(4/5)、東輪会ゴルフコンペが飛鳥CCで行われます。参加者は、会長幹事・島君、政岡君、表君、山村君の6名です。

会長の時間 (3/28)

会長 木戸章由君

皆さんこんばんは。本日は、杉森さんのお寺「玄清寺」にて花見例会です。今年は開花が遅れていますが、玄清寺の桜は既にたくさんの桜が咲いています。本日は、ご夫人のご参加有難うございます。

テレビではこの時期、桜の開花予報を天気予報と一緒にしていますが、標本木を基準に、開花を5~6輪以上の花が開いた状態とをいい、満開は、80%以上の蕾が開いた状態となった最初の日をいいます。

この標本木は、各県の气象台の構内に観測用の木を植えることでその木を標本木としています。气象台の構内に植栽できない場合は、气象台付近の公園等にある桜を標本木として観測するとしています

標本木の桜の木の種類は、ソメイヨシノで、各都道府県の場所で、一部紹介しますと、東京は靖国神社、大阪は大阪城公園、京都は二条城、兵庫県は王子動物公園、奈良は奈良女子大学附属中等教育学校にそれぞれ標本木があります。

例会場：KKRホテル大阪 Tel：06-6941-1122

例会日時：毎週木曜日 午後6時30分

事務所：〒631-0001 奈良市北登美ヶ丘3-11-30

Tel：0742-55-4869 Fax：0742-51-1067 E-mail midorirc1126@gmail.com



卓話抄録(3/28)

「日常の中の仏教語」

杉森隆志君

日本は仏教の信者が多い国で、お盆、彼岸などの行事はよく知っていますが、何気なく使っている言葉の中にも、仏教に関係する言葉がよくあります。日頃よく使っている言葉の中から幾つかを挙げて話してみたいと思います。

***四苦八苦**

苦難にあえぐ時や、どうしようもないような時によく使い言葉で、四苦とは「生、病、老、死」のことで、もう一つは別の四苦「愛別離苦^{あいべつりく} 怨憎会苦^{おんぞうえく} 求不得苦^{くふとくく} 五蘊盛苦^{ごうんじょうく}」のことで、合わせて八苦のことです。最初の「四苦」は、生まれることは有難いですが、何れは病気になり、年老いて死んでしまうと言う苦しみがおとずれると言うことです。愛別離苦は、愛する人でもいずれは別離しなければならないこと。怨憎会苦は、嫌な人や場面に遭遇することがあるということ。求不得苦は、求めているものがすべて手に入らないこと。五運盛苦は体が思うように動かないようになっていくこと。つまり、生きていく限り避けられないことです。

***挨 拶**

「心を開いて触れ合う」という意味で、禅宗の僧侶の間で、師匠と弟子が問答し、教を深めていくことから始まったと言われていました。現代的に言えば、暮らしていく中で欠かせないもので、挨拶することで、人と人との繋がりができ、縁が広がっていくと言えます。

***縁、縁起**

何か悪いことが起こると縁起が悪いとか、祝い事などでよく縁起物など日頃よく使っている言葉で、元は「因縁生起」の略で全ての物事は原因と結果が存在し、その中で縁が作用するというので、因果関係(善因善果、悪因悪果)の中に大きくかかわっている。つまり、良い原因があれば良い結果がある、それをつなぐのが縁ということになります。

***出 世**

世間に出て偉くなることでありますが、字の意味からすれば「この世に生まれ出ること」で、仏教的にいえば、地球上の多くの生き物の中で、人間に生まれる確率は大変低いもので、まずそのことを喜び、毎日感謝して生きていかなければいけないということです。

偉い身分や優れた地位を得るだけではないということです。



本日のお祝い

会員交流委員会

- ◎会員のお誕生日 3月22日 政岡政広君
- 4月7日 田村嘉宏君
- ◎奥様のお誕生日 3月3日 谷垣康子様
- 3月3日 井上聡子様

*** **

3月31日(日)、飛鳥CCにて明日の東輪会ゴルフコンペの為に練習ラウンドを行ってまいりました。終了後、作戦会議を富雄の「春川」にて行いました。

